

(記入例)

第26号様式(第20条関係)

少量危険物

貯蔵・取扱い(変更)届出書①

指定可燃物

② 年 月 日				
(宛先) ③				
④届出者 住所 電話 氏名				
⑤ 貯蔵・取扱い の場所	所在地	電話		
	名称 代表者名			
⑥ 類、品名及び 最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
貯蔵及び取扱い 方法の概要	⑦			
貯蔵及び取扱い 場所の位置、構造 及び設備の概要	⑧			
消防用設備等又 は特殊消防用設 備等の概要	⑨			
貯蔵及び取扱い の開始予定日 又は期間	⑩			
その他 必要な事項	⑪			
※ 受付欄			※ 経過欄	

備考

- 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入してください。
- 2 ※印の欄には、記入しないでください。
- 3 貯蔵、取扱所の位置、構造及び危険物を取り扱う設備の図面並びに指定可燃物にあっては、集積の概要を明示した図面を添付してください。
- 4 届出事項に変更が生じた場合は、速やかに届出してください。

(記入例)

- ① 届出に係る区分以外を取り消し線で抹消する。
- ② 届出書の提出日を記入する。
- ③ 宛先は、「上尾市消防長」と記入する。
- ④ 「届出者」欄は、少量危険物・指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱う者の住所、氏名を記入する。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑤ 「貯蔵・取扱いの場所」欄は、貯蔵取扱所を設置又は変更しようとする場所の所在地を記入する。貯蔵取扱所の所有者等が個人の場合は氏名を、法人の場合は事業所の名称と代表者の職・氏名を記入する。
- ⑥ 「類、品名及び最大数量」欄は、危険物の類及び品名、指定可燃物の品名を記入するとともに、化学名、通称名を併記する。書ききれない場合は「別紙のとおり」とし、別紙に記入する。施設内での最大貯蔵数量及び1日のうちで、貯蔵又は取り扱う少量危険物・指定可燃物の最大となる取扱数量を記入する。

【例】・少量危険物の場合

類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
第4類	第2石油類(軽油)	300ℓ	200ℓ

・指定可燃物の場合

類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
空欄	合成樹脂類(タイヤ)	4000kg	2000kg

- ⑦ 「貯蔵及び取扱い方法の概要」欄は、屋内貯蔵、屋外貯蔵、屋内タンク、屋外タンク、地下タンク、移動タンク等の施設形態と貯蔵・取扱い方法の概要を簡記する。

【例】・ドラム缶で貯蔵し、ウィングポンプにより容器への詰め替えを行う。
・屋内タンクから温熱ボイラーへ燃料を供給する。
- ⑧ 「貯蔵及び取扱い場所の位置、構造及び設備の概要」欄は、貯蔵取扱所の位置、構造、設備の概要を簡記する。

【例】(屋外の場合)敷地南側隅、コンクリート地盤、排水溝により境界を明示する。
(屋内の場合)本館1階の北側ボイラー室、主要構造部は耐火構造。床面は浸透防止構造。
- ⑨ 「消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要」欄は、消防用設備等の種類と設置数を記入する。

【例】・粉末消火器(10型) 2本
- ⑩ 「貯蔵及び取扱いの開始予定日又は期間」欄は、貯蔵又は取扱いを開始する予定年月日または使用する期間を記入する。
- ⑪ 「その他必要な事項」欄は、設計者、施工者等の所在・名称・電話番号のほか、特異な事項等を必要があれば記入する。